

DOCOMOMO Japan 選定記念・講演会

これからの自由学園と 学園町~次の100年に向けて

日時:2024年10月19日(土) 講演会13:30~15:30 (13時開場)

自由学園内選定建築の見学ツアー 15:30~(自由参加)

会場:自由学園 記念講堂 東京都東久留米市学園町 1-8-15

参加費:無料 事前にお申し込みください。

【第一部】

● 講演:玄田 悠大氏

まちなみ継承に関する国内外の社会的潮流
遠藤建築と自由学園・学園町の変遷の歴史と価値

● DOCOMOMO Japan選定 贈呈式

選定された建築物についての解説
選定プレート贈呈: 鯨坂 徹(DOCOMOMO Japan 代表理事、建築家)

【第二部】

● 記念対談:これからの自由学園と学園町~次の100年に向けて

- ・ 更科 幸一(自由学園学園長) ・ 荻野 晶子(自治会会長)、
- ・ 玄田 悠大(研究者) ・ 荒 昌史(自治会運営委員、自由学園非常勤講師)

【第三部】

● [希望者のみ]自由学園内選定建築の見学ツアー※ (専門家によるガイドツアー付)

15:30~

※事前申し込みが必要です。応募人数が70名を超えた場合は、ガイドが無い場合もございますので、ご了承ください。

主催: 学校法人自由学園、東久留米市学園町自治会 共催: DOCOMOMO Japan

- ・当日の写真・動画撮影が行われる場合があります。予めご了承ください。駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
- ・会場やキャンパスでの怪我、盗難等につきまして主催者は責任を負いません。

問い合わせ先: tel 090-5539-8616

学園町自治会 gakuencho.jichikai@gmail.com

お申し込み (<https://forms.gle/yBwDinUDPvamqxxXA>) 又は
二次元バーコードからフォーム記入でお申し込みください。





更科幸一 (Koichi Sarashina)

自由学園最高学部卒業
東京理科大学理学部数学科 卒業
2004年より自由学園教員、男子部部长、
女子部部长を経て
2024年4月 自由学園第7代学園長に就任。

荻野晶子 (Akiko Ogino)

1963年生。自由学園幼児生活団、初等部、中等科、高等科1年を経て、米国 New York 州高校、大学へ進学。学園町在住4代目の家系に生まれる。地方創生プロジェクト（島根県雲南市）に参画したのをはじめ、自由学園、婦人之友社にも在籍。現在は米系 SaaS 企業勤務。2008年より学園町自治会運営委員（防災担当）を経て、2024年より自治会会長。



玄田 悠大 (Yuta Genda)

1982年兵庫県生まれ。京都大学工学部卒業、同大学院修士課程並びに東京大学まちづくり大学院修士課程修了。現在、東京大学大学院博士後期課程及び独立行政法人職員。DOCOMOMO Japan 事務局長、建築学会歴史的建築データベース小委員会委員。専門は近代都市史、近代建築史、まちづくり、文化交流。近代の都市・建築に関する研究・活動等を通じてその環境継承に取り組む。学園町に関する主な研究業績に、玄田悠大、村上民「婦人之友社所蔵 南澤学園町分譲関係資料の整理と分析」『生活学研究』9巻1号、1-15頁、2024年等。2024年より学園町自治会アドバイザー。



荒 昌史 (Masafumi Ara)

早稲田大学政治経済学部卒業後、住宅デベロッパーを経て、2010年12月に株式会社 HITOTOWA を創業。ネイバーフッドデザイン事業を通じて、まちや集合住宅の人々のつながりをつくり、都市の社会環境問題の解決に取り組む。旧ひばりが丘団地における「まちにわ ひばりが丘・ひばりテラス118」の企画がきっかけで学園町に在住。東京都住宅政策審議会委員、東久留米市地域産業推進協議会委員等を歴任。2022年より自治会運営委員、2023年より自由学園 最高学部 非常勤講師。2024年に学園町はじめて東京郊外の町並みの継承のために「ひととわ不動産」を立ち上げる。著書に『ネイバーフッドデザイン』（英治出版）。

